

# 切実な声を市政に届けるために！

丸亀市に暮らしておられる皆様、いつも大変お世話になっております。10月3日から丸亀ハーフマラソンの申し込みが始まっております。すみの仁美、出場するため申し込みを完了致しました。完走を目指して土器町東にて、度々ランニングをしております。参加される皆様、一緒にがんばりましょう！



一般質問に立つすみの仁美

丸亀市にあります、国指定史跡である快天山古墳発掘調査の現地説明をお伺いして参りました。古墳時代前期に築かれた前方後円墳としては、四国最大規模を誇ります。石棺は安山岩が使われているようです。長さは3.3m×3.4m程度とのこと。快天山古墳で特に注目する点はその規模である。一般的な前方後円墳の全長が40mなのに対し、快天山古墳は98.8mと圧倒的に大きく、前期古墳としては四国最大の規模を誇り瀬戸内地域全体でも7番目の大きさです。



## 快天山古墳発掘調査の視察

9月定例会での一般質問（裏面参照）

①障がいがある方への運動やスポーツの推進について

②スクール・ハラスメントの防止について

すみの仁美は今議会でもしっかりと発言しました



**すみの仁美の** 元気印

2022年10月発行  
 発行人：すみの仁美 丸亀市土器町東1丁目38-11

# 丸亀市9月定例議会、すみの仁美の一般質問

**問** 障害者スポーツとは、身体障害や知的障害などの障がいがある人が行うスポーツのことです。運動やスポーツに関する情報がなく、やりたいのにやれない。参加する機会がなく、寂しい気持ちのある方がおられるとお伺いしております。今現在、運動やスポーツに関わっておられない障がいがある方に丸亀市でご案内ができる場がありましたらお示しくください。

## 健康福祉部長

具体的な取り組みとしましては、毎年開催している「丸亀市障がい者等スポーツ大会」や「丸亀市障がい者等スポーツ・レクリエーション教室」がございます。

今後も、運動をやりたい、やってみてほしいと思われる障がいのある方が、運動やスポーツに親しんでいただける取り組みを推進してまいります。



**問** 施設の使用料の減免や、障害者スポーツの各競技の指導者の派遣や招聘など、なんらかの支援を検討して頂くことはできないでしょうか。

## 市長

本市の障がい者スポーツ団体への支援といたしましては、市内体育施設の利用面においては、障がい者スポーツ大会利用のほか、障がい者団体が施設利用する場合、施設利用料金の50%を減額しております。また、障害者スポーツの各競技の指導者の派遣支援につきましては、チームや選手の皆さんのニーズに沿った指導者の派遣等、障害者スポーツの推進に向け、関係各位のお力をお借りできるよう、市として働きかけてまいります。

**問** 様々な暴力に対して声をあげることはとても勇気がいることです。小・中学生の時から、様々な暴力に対して嫌だと声をあげられる学習をすることが防止の観点から必要であると考えます。「助けてほしい」と声をあげることは良いことだ。許される事なのだと学校でも教えてほしいのです。市のお考えをお示しくください。

## 教育長

各学校においては、教育活動全体を通して道徳教育、人権・同和教育を行っています。生命の尊さや自分を大切に思う心、他人を思いやる心、善悪の判断などの育成を図っています。その中で、自分がいやだと感じたことはいやだと言ってよいこと、相手がいやだといったら相手の気持ちを受け入れることについても指導しています。今後も、主体的に判断し、適切に行動できる児童生徒の育成を目指し、引き続き、道徳教育、人権・同和教育の充実に努めてまいります。

**問** 今現在こどもの心と身体を様々な暴力から守るためにどのような対策がなされているのでしょうか。児童・生徒にとって信頼して声をあげていくことのできる環境が必要であると考えます。

## 教育長

各学校では、児童生徒にとって学校は「安心して過ごせる場」、「いつでも気軽に相談できる場」となるために児童生徒との関係づくりにも努めております。教職員は、目の前の一人を大切にするという構えで、児童生徒をよく観察したり、声をかけたりすることで些細な変化に気づくよう心がけ、相談があった場合には、児童生徒の心と向き合い、丁寧に話を聞くように努めています。未然防止や、早期発見のために、すべての教職員が高い危機意識をもつこと、

